

【表紙】

| | |
|------------|-----------------------------|
| 【提出書類】 | 有価証券報告書の訂正報告書 |
| 【根拠条文】 | 金融商品取引法第24条の2第1項 |
| 【提出先】 | 関東財務局長 |
| 【提出日】 | 平成22年6月22日 |
| 【事業年度】 | 第38期(自平成20年4月1日至平成21年3月31日) |
| 【会社名】 | 株式会社スルガコーポレーション |
| 【英訳名】 | SURUGA CORPORATION |
| 【代表者の役職氏名】 | 代表取締役社長 伊藤 佳之 |
| 【本店の所在の場所】 | 横浜市神奈川区台町15番地1 |
| 【電話番号】 | 045(314)0361(代表) |
| 【事務連絡者氏名】 | 経理部部长代理 平川 諭史 |
| 【最寄りの連絡場所】 | 横浜市神奈川区台町15番地1 |
| 【電話番号】 | 045(314)0361(代表) |
| 【事務連絡者氏名】 | 経理部部长代理 平川 諭史 |
| 【縦覧に供する場所】 | 該当事項はありません。 |

1 【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成21年6月29日に提出した第38期（自平成20年4月1日至平成21年3月30日）有価証券報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため、有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第5 経理の状況

1 連結財務諸表等

注記事項

（重要な後発事象）

2 財務諸表等

注記事項

（重要な後発事象）

3 【訂正箇所】

訂正箇所は_を付して表示しております。

第一部【企業情報】

第5【経理の状況】

1【連結財務諸表等】

【注記事項】

(重要な後発事象)

(訂正前)

| 前連結会計年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日) | 当連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日) |
|--|--|
| (省略) | <p>当社は、平成21年4月30日開催の取締役会において、会社法第178条の規定に基づき、下記のとおり自己株式を消却することを決議いたしました。</p> <p>自己株式の消却に関する事項の概要は次のとおりであります。</p> <p>(1)理由 増資の可能性に備え、調達枠の増加のため</p> <p>(2)償却の方法 <u>利益剰余金からの減額</u></p> <p>(以下、省略)</p> |

(訂正後)

| 前連結会計年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日) | 当連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日) |
|--|--|
| (省略) | <p>当社は、平成21年4月30日開催の取締役会において、会社法第178条の規定に基づき、下記のとおり自己株式を消却することを決議いたしました。</p> <p>自己株式の消却に関する事項の概要は次のとおりであります。</p> <p>(1)理由 増資の可能性に備え、調達枠の増加のため</p> <p>(2)消却の方法 <u>資本剰余金からの減額</u></p> <p>(以下、省略)</p> |

2【財務諸表等】

【注記事項】

(貸借対照表関係)

(訂正前)

| 前事業年度 (自 平成19年 4月 1日 至 平成20年 3月31日) | 当事業年度 (自 平成20年 4月 1日 至 平成21年 3月31日) |
|---|---|
| (省略) | <p>当社は、平成21年 4月30日開催の取締役会において、会社法第178条の規定に基づき、下記のとおり自己株式を消却することを決議いたしました。</p> <p>自己株式の消却に関する事項の概要は次のとおりであります。</p> <p>(1) 理由 増資の可能性に備え、調達枠の増加のため</p> <p>(2) 消却の方法 <u>利益剰余金からの減額</u></p> <p>(以下、省略)</p> |

(訂正後)

| 前事業年度 (自 平成19年 4月 1日 至 平成20年 3月31日) | 当事業年度 (自 平成20年 4月 1日 至 平成21年 3月31日) |
|---|---|
| (省略) | <p>当社は、平成21年 4月30日開催の取締役会において、会社法第178条の規定に基づき、下記のとおり自己株式を消却することを決議いたしました。</p> <p>自己株式の消却に関する事項の概要は次のとおりであります。</p> <p>(1) 理由 増資の可能性に備え、調達枠の増加のため</p> <p>(2) 消却の方法 <u>資本剰余金からの減額</u></p> <p>(以下、省略)</p> |